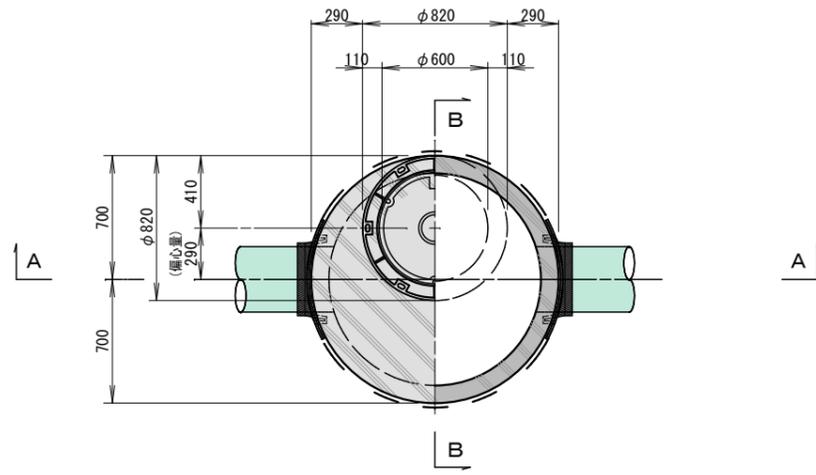


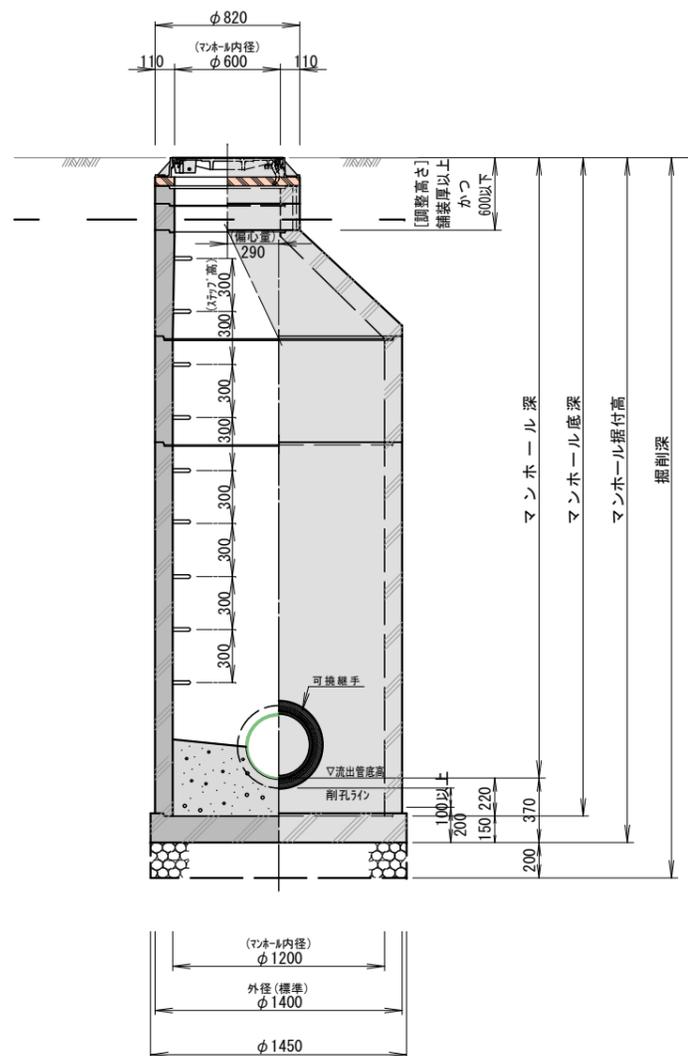
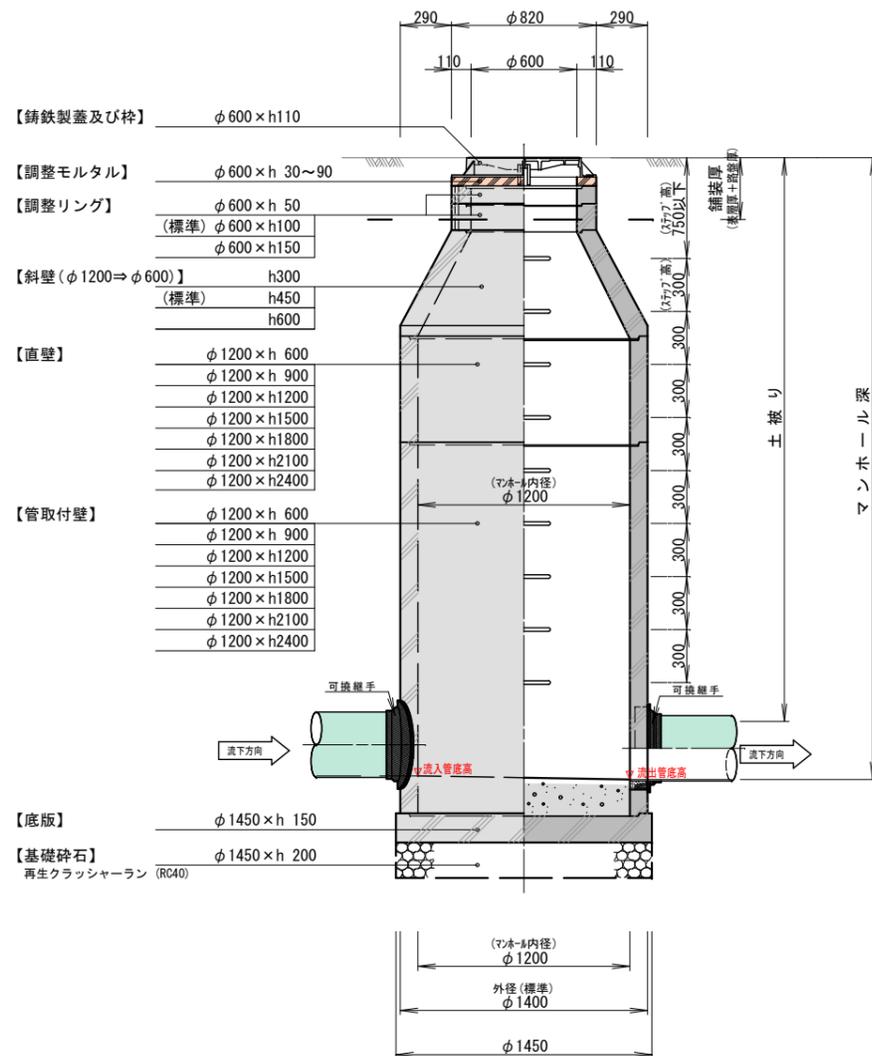
## 2号マンホール構造図 縮尺 1:20

平面図

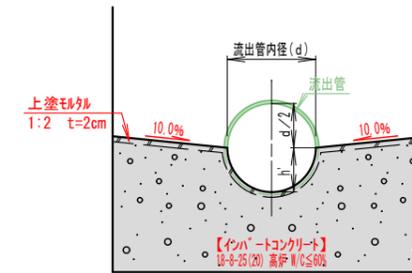


A-A断面図

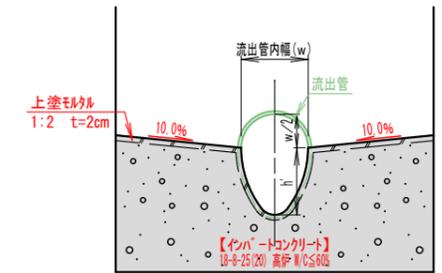
B-B断面図



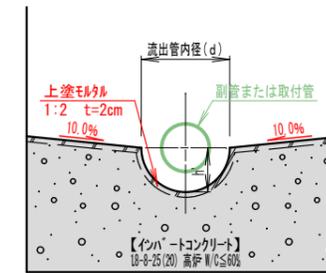
インバート(円形管の場合)



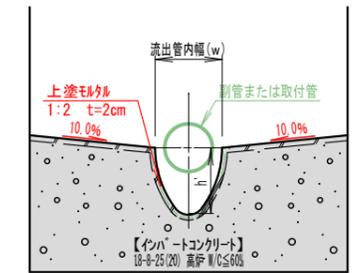
インバート(卵形管の場合)



インバート(副管接続の場合)



インバート(副管接続の場合)



| 種元     | 単位: mm |         |             |
|--------|--------|---------|-------------|
| 流出管呼び径 | 内径 (d) | 管内高 (H) | インバート深さ (h) |
| 150    | 154    | 154     | 77          |
| 200    | 202    | 202     | 101         |
| 250    | 250.2  | 250.2   | 125.1       |
| 300    | 298.2  | 298.2   | 149.1       |
| 350    | 347.6  | 347.6   | 173.8       |

| 種元     | 単位: mm |         |             |
|--------|--------|---------|-------------|
| 流出管呼び径 | 管幅 (w) | 管内高 (H) | インバート深さ (h) |
| 150    | 124.6  | 170.4   | 108.1       |
| 200    | 165.6  | 227.4   | 144.6       |
| 250    | 206.2  | 284.1   | 181.0       |

### マンホール内段差

「▽流入管底高-▽流出管底高」の最小値

|     | 段差 (mm) |
|-----|---------|
| 直線部 | 20      |
| 屈曲部 | 50      |
| 合流部 | 50      |

- ※1 上下流管との接続は可換継手を用いることを基本とする。
- ※2 ステップ及び鉄蓋の蝶番は、原則として道路の路肩側に設置する。
- ※3 マンホール蓋は「柏崎市下水道用ふた仕様書」の規定による。
- ※4 マンホール深が2mを超える場合は、鉄蓋の内側にロック付転落防止梯子の設置を原則とする。
- ※5 マンホール底深が5mを超える場合は、(通常より壁厚がある)深型ブロックを使用する。
- ※6 調整高さが著しく必要とされるなど、この図によらない場合は建設課と協議の上、構造を決定する。
- ※7 上記に定められていない事項については下水道施設計画・設計指針と解説(日本下水道協会)及び農業集落排水施設設計指針(地域環境資源センター)に準ずる。

※A1版は100%縮尺  
※A3版は50%縮尺

|              |              |
|--------------|--------------|
| 図面名          | 2号マンホール構造図   |
| 縮尺           | 図示           |
| 図面番号         | 6            |
| 作製日          | 令和7(2025)年4月 |
| 柏崎市上下水道局 建設課 |              |